

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] 商業の活性化の必要性

(1) 現状及び必要性

商業に関すること

本市の中心市街地は、日南山形屋やサピアなどの大型小売店舗が立地しているものの、バブル経済崩壊後の事業所の減少、商店街の核店舗の撤退、郊外型店舗の立地などの影響を受け、商店街を中心に空き店舗や空き地が増加し、商業機能が衰退するとともに、人が集い賑わう空間が喪失し、まちの魅力を失っている。

現在、空き地の一部は、月極駐車場などで利用されているものの、低・未利用地が増加している。また、これまでに集客を図るための様々なイベントを実施して集客を図り、賑わいの回復を図っているものの、魅力ある店舗等が不足しており、抜本的な集客力の向上には繋がっていない。

そのため、中心市街地の魅力を向上させ、賑わいを創出するためには、多様な店舗の立地による、連続した商業空間を形成するほか、買い物以外での来街を促すサービスの充実、人が集まる施設整備やイベント等の実施により、娯楽性豊かな空間を形成し、郊外店とは異なる魅力を形成する必要がある。

観光に関すること

本市は、鶴戸神宮や飫肥城址など、豊富な観光資源を有するとともに、豪華客船の寄港やプロ野球等のキャンプにより、県内外から年間200万人を超える観光客が訪れているが、ほとんどが「鶴戸神宮～飫肥」を中心とした通過型観光となっている。

一方、中心市街地は、国道220号、222号が縦横に配置されるほか、公共交通の起点となる宮崎交通バスセンターやJR油津駅、重要港湾である油津港があり、陸海における交通の要衝で、本市の玄関口であるにもかかわらず、まちの魅力は低下し、対外的な情報発信ができていない状況である。

しかし、中心市街地は、鶴戸神宮と飫肥の中間点に位置し、堀川運河をはじめとする歴史的資産や魅力ある海山産品など、観光客を引き込むポテンシャルを有しており、これらの資源を活用し、油津固有の食の提供や、市内には少ない総合お土産販売所の設置等により、「鶴戸神宮～油津～飫肥」といった新たな観光ルートを形成し、今後開通する東九州自動車道を活かして、本市における観光客の増加、滞在時間の長期化及び消費の促進により、経済活力の向上を図ることが必要である。

また、中心市街地においても、堀川運河周辺へ観光客を集客し、油津赤レンガ館などの交流拠点での賑わい創出や、観光客向けの新たな出店への派生等により、地域の活性化を図ることが必要である。

(2) 商業の活性化のための事業及び措置の方針

商業に関すること

商業の活性化にあたっては、生活利便性を高める商業機能や、訪れる人が楽しめる娯楽的空間としての機能を取り戻すとともに、郊外型店舗が多く立地してきた現状においては、これらの店舗とは異なる魅力を形成する必要がある。

そのため、生活利便性や魅力の向上を図る事業として、テナントミックスサポート事業によって日用雑貨店をはじめとする生活利便性を高める店舗や、郊外店にはないオリジナルテナントの誘致や発掘を行い、これらの立地促進策として、空き店舗対策事業による家賃や店舗改修費、中小企業向け特別融資事業による開業資金繰りの支援を行う。

また、来街者が気軽に立ち寄れる飲食店やサービス店の誘導や、特色あるイベントの開催により、まちなかの滞在時間を延ばし、賑わいを創出する。

既存店舗においては、市民ニーズに即した商品等への見直しを図り、利便性や魅力を満足させる商業を展開するとともに、休憩施設の整備や共通買い物カートの貸出、子育て家族や高齢者を支援するプラチナパスポート事業など、子育て世代や高齢社会に対応した店づくりを進め、郊外店とは異なる魅力を形成する。

【主な商業活性化事業】

- ・テナントミックスサポート事業
- ・空き店舗対策事業
- ・油津商店街コミュニティ創出事業
- ・地域商店連携事業
- など

観光に関すること

堀川運河をはじめとする歴史的資産や地域の食資源を有効に活用した観光環境を形成し、中心市街地の経済活性化を図るため、観光拠点施設を整備するとともに、歴史的資産を活用し、回遊を促す油津観光中間拠点施設の形成、観光ルートの道路や案内サインの整備、「食」を活かした回遊ルートの確立によって観光客の回遊性を高め、賑わいを創出させる。

また、堀川運河を望見できるサピアにおいて、観光客向けの飲食店やオープンカフェを設置するとともに、チョロ船を活用した堀川運河の遊覧などの魅力向上により、滞在時間の長期化を図る。

更に、観光パンフレット及びホームページを活用した情報発信や、旅行会社とタイアップしたツアーの企画などにより、対外的に観光地としての魅力を発信する。

【主な観光活性化事業】

- ・観光拠点施設整備事業
- ・歴史的由緒施設開館事業
- ・油津観光促進事業
- ・水辺の憩い空間づくり事業
- ・サピア増床事業
- ・食文化発信事業
- など

(3) フォローアップの考え方

事業の進捗状況を毎年度確認し、必要に応じて事業を促進するための改善措置を講じていく。

[2] 具体的事業等の内容

(1) 法に定める特別な措置に関連する事業

該当無し

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 水辺の憩い空間づくり事業</p> <p>事業内容 堀川運河周辺の公園用地を活用したオープンカフェ設置の社会実験</p> <p>実施時期 H24 年度～</p>	日南市	<p>【位置付け】 堀川運河周辺の公園用地に民間事業者によるオープンカフェ設置の社会実験を行い、人々が憩う空間を形成する。</p> <p>【必要性】 堀川運河という特色ある水辺空間を活用し、中心市街地の魅力を高める上で必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画))</p> <p>実施時期 H28 年度</p>	
<p>事業名 テナントミックスサポート事業</p> <p>事業内容 適正なテナントミックス及び店舗経営をサポートする人材の配置と空き店舗への新規出店者の誘致。</p> <p>実施時期 H24～28 年度</p>	日南市	<p>【位置付け】 中心商業地の買い物環境の充実と新たな魅力を形成することで、来街者の増加を図る。</p> <p>【必要性】 来街者の増加によるにぎわいを創出するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H25～28 年度</p>	
<p>事業名 空き店舗対策事業</p> <p>事業内容 空き店舗に出店する人に対し、家賃や店舗改修費の一部を</p>	日南市	<p>【位置付け】 新たな店舗が出店しやすい環境を整備することで、店舗の立地を誘導し、店舗の連続性を図るとともに、地域商業力の向上を図る。</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H25～28 年度</p>	

<p>支援。</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>		<p>【必要性】</p> <p>新たな魅力を創出することで、現在の中心商業地では吸引できない消費者を新たに引き寄せ、中心市街地のにぎわい創出を図る上で、必要な事業である。</p>		
<p>事業名 商店街駐車場運営事業</p> <p>事業内容 商店街専用お客様駐車場の運営</p> <p>実施時期 H18～28年度</p>	<p>日南市油津商店街振興会</p>	<p>【位置付け】</p> <p>土地を借り上げて、「商店街お客様駐車場」を設置し、商店街利用者の利便性を確保する。</p> <p>【必要性】</p> <p>中心市街地来街者の利便性を向上させるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	
<p>事業名 油津商店街コミュニティ創出事業</p>	<p>日南市 日南まちづくり(株)</p>	<p>【位置付け】</p> <p>車両通行禁止の空間や空き店舗・空き地を活用して人が集う空間を形成するとともに、人と人とを繋げるコミュニティを形成する。</p> <p>【必要性】</p> <p>中心市街地の新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 緊急雇用事業 臨時特例基金事業(宮崎県) 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H24～25年度 H26～28年度</p>	
<p>集いの空間づくり事業</p> <p>事業内容 アーケードや空き店舗等を活用した、「発表の場」、「遊び場」、「ベンチ」の整備</p> <p>実施時期 H24年度～</p>	<p>【連携者】 日南市油津商店街振興会 地権者 など</p>	<p>【位置付け】</p> <p>車両通行止め区間となっているアーケードや空き店舗を活用した、「市民活動の発表の場」、「子どもの遊び場」、「来街者の休憩の場」を整備することで、新たな魅力を形成する。</p> <p>【必要性】</p> <p>中心市街地の新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>		

<p>まちなかヒーリング事業</p> <p>事業内容 商店街を中心とした緑化環境の推進による、新たな魅力空間の形成</p> <p>実施時期 H24 年度～</p>	<p>【連携者】 日南市油津商店街振興会</p> <p>地権者</p> <p>など</p>	<p>【位置付け】 まちなかを緑地化することで、癒しの空間を形成し、来街者はもとより、周辺の住民の憩いの場とする。</p> <p>【必要性】 中心市街地の新たな魅力を形成し、集人を図るために必要な事業である。</p>		
<p>プラチナパスポート事業</p> <p>事業内容 子育て世帯や高齢者を対象に、買い物客に特典を与えるシステムの構築</p> <p>実施時期 H24 年度～</p>	<p>【連携者】 日南山形屋</p> <p>サピア</p> <p>日南市油津商店街振興会</p> <p>など</p>	<p>【位置付け】 子育て世帯や高齢者をまちぐるみで応援する環境を形成し、郊外店とは異なる魅力を形成する。</p> <p>【必要性】 中心市街地の新たな魅力を形成するとともに、集客を図るために必要な事業である。</p>		
<p>堀川マイウェイクラブ事業</p> <p>事業内容 商店街回遊システムの構築</p> <p>実施時期 H24 年度～</p>	<p>【連携者】 日南山形屋</p> <p>サピア</p> <p>日南市油津商店街振興会</p> <p>など</p>	<p>【位置付け】 健康志向が高まる中、商店街を含めた中心市街地にウォーキングロードを設定してスタンプラリーを実施する。 チェックポイントを商店に設け、かつ商店街での特典を付与することで、郊外店とは異なる魅力を形成する。</p> <p>【必要性】 中心市街地の回遊を促すとともに、集客を図るために必要な事業である。</p>		

<p>事業名 来たくなるまちミニプロジェクト</p>	<p>日南市 日南まちづくり(株)</p>	<p>【位置付け】 車両通行禁止の空間や空き店舗・空き地を活用して人が集う空間を形成するとともに、人と人とを繋げるコミュニティを形成する。 【必要性】 中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 緊急雇用事業 臨時特例基金事業(宮崎県) 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 H24～25年度 H26～28年度</p>	
<p>油津カルチャー倶楽部事業 事業内容 市民団体等の連携によるイベントの企画・運営や既存イベント等とのイベントミックス。 実施時期 H24年度～</p>	<p>【連携者】 日南市中心市街地活性化協議会 市民団体 日南山形屋 サピア 日南市油津商店街振興会 など</p>	<p>【位置付け】 市民がイベントの企画・運営を行うことで、市民目線でのイベントが実施されるとともに、持続的に実施できる組織が構築する。 また、今まで各々が実施してきたイベントを効果的に実施することで、まちの魅力向上に繋げる。 【必要性】 中心市街地の新たな魅力を形成し、賑わいの創出を図るとともに、持続的に展開していくために必要な事業である。</p>		
<p>四季彩イベント事業 事業内容 四季を感じさせる各種イベント等の実施 実施時期 H24年度～</p>	<p>【連携者】 日南市中心市街地活性化協議会 市民団体 日南山形屋</p>	<p>【位置付け】 四季折々のイベントや装飾により、まちなかで四季を感じられる環境を形成し、郊外店とは異なる魅力を形成する。 【必要性】 中心市街地の新たな魅力を形成するとともに、賑わいの創出を図るために必要な事業である。</p>		

	サピア 日南市油津商店街振興会 など			
まちなかチビッコまつり 事業内容 子どもを対象としたイベントの実施 実施時期 H24年度～	【連携者】 日南市中心市街地活性化協議会 市民団体 日南山形屋 サピア 日南市油津商店街振興会 など	【位置付け】 市内でも数少ない、子どもを対象としたイベントを実施すること、子どもはもちろん、その家族の来街を促し、賑わい創出を図る。 併せて、子どもと高齢者が昔の遊びで交流できるイベントを実施することで、高齢者の来街を促す。 【必要性】 中心市街地に多様な人を来街させ、賑わいの創出を図るために必要な事業である。		
事業名 油津観光促進事業 事業内容 観光コースの設定、スタンプラリーの実施及びレンタサイクルの貸出 実施時期 H16年度～	日南市	【位置付け】 堀川運河周辺の歴史的資産等の地域資源を活用し、観光客が回遊する仕組みを創設することで、まちの賑わいを創出する。 【必要性】 基本方針3「新たな来街を促す観光地の形成」を達成させるために必要な事業である。	支援措置 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画)と一体の効果促進事業) 実施時期 H26～28年度	

<p>事業名 堀川運河ふれあい文化交流促進事業 (チヨロ船運航事業)</p> <p>事業内容 チヨロ船を活用した観光客誘致</p> <p>実施時期 H19年度～</p>	<p>堀川運河ふれあい文化交流促進協議会</p>	<p>【位置付け】 本市独自の産業文化資産である「チヨロ船」を、市民や観光客に触れてもらい、中心市街地の中心となる堀川運河の価値を高め、また、観光客誘致を促進する。</p> <p>【必要性】 チヨロ船を活用して堀川運河の魅力を向上させ、来訪者を増加させるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	
<p>事業名 油津港まつり</p> <p>事業内容 中心市街地全体が一体となった、市最大のまつり</p> <p>実施時期 S20年代～</p>	<p>(社)日南市観光協会 油津港まつり協賛会</p>	<p>【位置付け】 花火大会、弁甲競漕等の催し物を行い、多くの人で賑わう、本市の夏の風物詩である。 前夜祭が堀川夢ひろばで行われるなど、中心市街地が一体となって盛り上がる、油津地区の目玉となる集客力の大きいイベントである。</p> <p>【必要性】 市内外からの来訪者で賑わうことはもちろんのこと、住民が一体となって街を盛り上げる事業であり、市民のまちづくりに関する意識向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	
<p>事業名 油津堀川まつり</p>	<p>(社)日南市観光協</p>	<p>【位置付け】 音楽祭を中心に、趣味グループやまちづくりグループ等に</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p>	

<p>事業内容 堀川夢ひろばを活用したイベント</p> <p>実施時期 H8年度～</p>	<p>会 堀川まつり 実行委員会</p>	<p>よる展示会、飲食店出店、チヨロ船の体験試乗等、市民参加型のイベントを実施することで、多くの市民の来街を促進する。</p> <p>【必要性】 市民参加型のイベントを開催することで、多くの市民を来街させ、賑わいの創出を図る上で必要な事業である。</p>	<p>実施時期 H25～28年度</p>	
<p>事業名 日南市中心市街地魅力発掘事業</p> <p>事業内容 地域資源を活用した中心市街地の魅力向上及び市内他地域との相互連携による活力向上の手法の検討。</p> <p>実施時期 平成25年度</p>	<p>日南商工会議所</p>	<p>【位置付け】 地域資源を活用した中心市街地の魅力づくりや、中心市街地から市全体の活性化につなげるための、地域資源を活用した相互連携による活力向上の手法を構築する。</p> <p>【必要性】 中心市街地の魅力を向上させるとともに、中心市街地の活性化を市全体に波及させるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 中心市街地魅力発掘・創造支援事業費補助金</p> <p>実施時期 H25年度</p>	
<p>事業名 商店街景観整備事業〔再掲〕</p> <p>事業内容 老朽化した商店街の店舗外観等を改修する事業者に対し、改修に要する費用の一部を支援する。</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 店舗外観等の改修を促進し、人の歩きやすい明るい商業環境を形成する。</p> <p>【必要性】 明るい商業環境を形成することで、まちの魅力を向上させ、また、商店街を中心としたイベント等の実施と併せ、賑わいを創出するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:二期計画)と一体の効果促進事業) 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画))</p>	

			<p>実施時期 H25年度 H26～28年度</p>
<p>事業名 子育て支援施設事業(再掲)</p> <p>事業内容 子育て支援施設の設置</p> <p>実施時期 H26年度～</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 安全安心な子育て環境を整備し、まちの魅力を高める。</p> <p>【必要性】 子育て支援施設を設置することで、まちなかの利便性を高めるとともに、来街の機会を増やし、賑わいを創出するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画)) 次世代育成支援対策交付金</p> <p>実施時期 H27～28年度 H27年度～</p>
<p>事業名 多世代交流モール整備事業(再掲)</p> <p>事業内容 商店街の空き店舗を一部取り壊し、高齢者や子育て世代、子ども達の多世代が交流できるコミュニティ施設を設置、運営する。 また、地場産品を活用したグルメモールの販売所整備及び食文化の普及PRを行う。</p> <p>実施時期 H26年度～</p>	<p>株式会社 油津応援団</p>	<p>【位置付け】 高齢者と子育て世代、子ども達の世代間交流ができる環境を整備し、まちの魅力を高める。 また、市民向けに「食材」となる地場産品の販売、観光客向けに「ご当地グルメ」の提供を行う核となるグルメモールを整備することで、まちに新たな魅力を形成し、市内外からの来街者の増加を図る。</p> <p>【必要性】 多世代が交流できる施設を設置することで、街なかの賑わいを生みだし、ひいては、まちの元気・こころの元気を形成するために必要な事業である。グルメモールについても、今まで中心市街地になかった新たな魅力を形成し、賑わい</p>	<p>支援措置 商店街まちづくり事業(中心市街地活性化事業) 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H26～27年度 H27～28年度</p>

		の創出を図る上で必要な事業である。		
--	--	-------------------	--	--

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 岩崎 3 丁目東地区 優良建築物等整備 事業 (複合機能ビル建設 事業)【再掲】</p> <p>事業内容 中心市街地の核とな る、集客施設の立地</p> <p>実施時期 H24～28 年度</p>	地権者	<p>【位置付け】 中心商業地に不足する業種 を補完し、商店街や日南山形 屋、サピアとの連携で、中心 市街地の賑わい空間の創出 を図る。</p> <p>【必要性】 現在の中心商業地では吸 引できない消費者を新たに引 き寄せ、中心市街地の賑わい 創出を図る上で、必要な事業 である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総 合交付金 (優良建築物等整 備事業)</p> <p>実施時期 H25～28 年度</p>	
<p>事業名 岩崎 3 丁目西地区 優良建築物等整備 事業 (立体駐車場建設事 業)【再掲】</p> <p>事業内容 中心市街地の駐車 場整備</p> <p>実施時期 H24～28 年度</p>	地権者	<p>【位置付け】 複合機能ビル及び商店街 等を利用するお客様用の駐 車場を建設することで、中心 市街地への集客を図る。</p> <p>【必要性】 中心商店街には、小規模 な駐車場が点在しており、利 便性が低いため、中心部に拠 点駐車場を建設することで、 来街者の利便性を高め、集客 に結びつけるために必要な事 業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総 合交付金 (優良建築物等整 備事業)</p> <p>実施時期 H25～28 年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業
該当無し

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 歴史的由緒施設開館事業</p> <p>事業内容 登録有形文化財等を活用した観光中間拠点施設の運営</p> <p>実施時期 H24年度～</p>	<p>日南市 民間</p>	<p>【位置付け】 観光環境の向上を図るため、散策ルート上に観光案内所を兼ねた観光客の休憩・喫茶スペースを設置し、回遊性の向上を図る。</p> <p>【必要性】 観光客の回遊性を向上させ、滞在時間を長くし、にぎわいの創出を図る上で必要な事業である。</p>	<p>支援措置 緊急雇用事業臨時特例基金事業(宮崎県)</p> <p>実施時期 H24～25年度</p>	
<p>事業名 中心市街地活性化協議会事務局支援事業</p> <p>事業内容 地域住民のニーズ調査を行い、より効果的なまちづくりを進めるために、市民や事業主体が連携しやすい環境づくりを行う。</p> <p>実施時期 H21～H28年度</p>	<p>日南商工会議所 日南まちづくり(株)</p>	<p>【位置付け】 中心市街地活性化協議会の運営を支援し地域や事業主体との調整を図ることで、各種事業を円滑に進める。</p> <p>【必要性】 地域が一体となった活性化への取り組みを促す組織の活動を支援し、まちづくりの気運を高めるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 なし</p> <p>実施時期</p>	
<p>事業名 サピア増床事業</p> <p>事業内容 観光推進ゾーンと商業集積ゾーンの回遊性を高める飲食店舗の設置。</p>	<p>日南商業開発(株)</p>	<p>【位置付け】 市民の日常的な買い物だけでなく、観光客等の来街者を中心商業地へ誘導する業種を設置することで、中心市街地の回遊を促す。</p> <p>【必要性】 観光客等を商業地へ引き込</p>	<p>支援措置 なし</p> <p>実施時期</p>	

実施時期 H25～26年度		み、新たな顧客を生み出すとともに、賑わいを創出させるために必要な事業である。		
事業名 地域商店連携事業 事業内容 大型店と商店街が共同した販促イベント等の実施。 実施時期 H20年度～	日南山形屋 サピア マルシヨク (有)戸村精肉本店 日南市油津商店街振興会	【位置付け】 大型店と商店街が連携することで、ひとつのショッピングモールを形成し、来街者の回遊を促すとともに、郊外店との差異化を図った新たな魅力を形成する。 【必要性】 中心市街地の商業が連携し、各店舗間を回遊させて賑わいを創出し、集客につなげるために必要な事業である。	支援措置 なし 実施時期	
事業名 一店逸品事業 事業内容 大型店と商店街が共同した、各店逸品の開発・PRの実施。 実施時期 H24年度～	日南山形屋 サピア 日南市油津商店街振興会 ほか	【位置付け】 大型店と商店街が連携して各店舗の逸品の開発・発信することで、郊外店との差異化を図った新たな魅力を形成する。 【必要性】 中心市街地の商業が連携し、集客につなげるために必要な事業である。	支援措置 なし 実施時期	
事業名 食文化発信事業 事業内容 地域色豊かな食文化を活かしたご当地グルメの開発及びまちなか回遊システムの構築	日南商工会議所 日南まちづくり(株) 民間 など	【位置付け】 「食」をテーマに、本市独自の食文化を活かしたご当地グルメの開発を行うとともに、中心市街地内で食べ歩きができる回遊環境を形成し、来街者の増加を図る。 【必要性】 「食」をテーマとした、新たな魅力を形成し、賑わいの創出	支援措置 なし 実施時期	

実施時期 H21年度～		を図る上で必要な事業である。		
事業名 飫肥杉まちづくり事業 事業内容 飫肥杉を使った特色ある商店街の形成 実施時期 H20年度～	日南市油津商店街振興会 など	【位置付け】 地元産材である飫肥杉を使ったサインの設置や、売台等の利用を促進し、飫肥杉の普及・PRを行う。 【必要性】 地元産材を活用した本市ならではの事業であり、農商工が連携した、特色のあるまちづくりに必要な事業である。	支援措置 なし 実施時期	
事業名 中小企業向け特別融資事業 事業内容 起業する者に対し、低利の融資と保証料の全額を補助する。 実施時期 H25年度～	日南市	【位置付け】 空き店舗対策事業と連携し、資金繰りを支援することで、新たな事業所の誘致を図る。 【必要性】 中心商業地に事業所の立地を促進させる環境を整備することで、事業所を増加させ、賑わいの創出につなげるために必要な事業である。	支援措置 なし 実施時期	
事業名 日南市コミュニティスペース事業【再掲】 事業内容 地域住民や来訪者が立ち寄りやすいスペース及び多目的トイレの開放 実施時期 H24年度～	日南市	【位置付け】 オラレ設置に伴うコミュニティスペースを活用し、地域住民や来訪者が気軽に集えるオープンスペースや多目的トイレを開放し、まちの利便性を高める。 【必要性】 誰もが気軽に使えるスペースや多目的トイレを設置することで、商店街の利便性を高め、賑わいの創出を図るために必要な事業である。	支援措置 なし 実施時期	

<p>事業名 にちなん飫肥杉の家 づくり事業 【再掲】</p> <p>事業内容 店舗を木造で新改築する者に対し、木材の一部を交付。</p> <p>実施時期 H17 年度～</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 店舗を木造で新改築する者に対し、木材の一部を交付し、飫肥杉の普及と需要拡大及び住宅立地の促進を図る。</p> <p>【必要性】 地域資源を活用した本市独特の環境整備事業であり、まちの魅力向上のために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 なし</p> <p>実施時期</p>	
<p>事業名 観光拠点施設整備 事業【再掲】</p> <p>事業内容 油津のまちなか回遊や観光案内を行う拠点の整備</p> <p>実施時期 H24～28 年度</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 中心市街地から市内観光地への案内機能に加え、まちなか回遊も促す施設を整備する。</p> <p>【必要性】 回遊性を向上し、中心市街地の魅力を向上させるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 なし</p> <p>実施時期</p>	